

第7回ちびマッチ選手権大会 (福岡予選リーグ)



- ① 開会式・抽選会 : 平成30年 7月 8日 (日)
- ② 福岡予選リーグ : 平成30年 7月14日 (土)
※65チームが参加 ~ 11月11日 (日)
- ③ 九州トーナメント : 平成30年11月23日 (金)
※九州7県より、平成30年11月24日 (土)
代表32チームが進出 平成30年12月 1日 (土)
※予備日 / 12月 2日 (日)



前年度優勝 大野城少年野球 (福岡県大野城市)



前年度準優勝
中間南ドリームス
(福岡県中間市)

前年度第三位
福岡三苦ヤンキース
(福岡県福岡市東区)





『第7回ちびマッチ選手権大会・福岡予選リーグ』参加チーム一覧

1	青葉ベースボールクラブ	北九州 若松区	34	☆☆筑紫野サターズ	筑紫野市
2	青山少年	北九州 八幡西区	35	☆☆筑紫ビッキーズ	筑紫野市
3	甘木ゴールデンフェニックス	朝倉市	36	筑南ピクトリー	筑紫野市
4	★安德北ジャガーズ	那珂川町	37	千代ウイングス	北九州 八幡西区
5	★安德ヤングファイターズ	那珂川町	38	☆☆月の浦フェニックス	大野城市
6	壱岐南少年野球クラブ	福岡 西市区	39	堤ヤンキース	福岡 南区
7	池田スラッガーズ	北九州 八幡西区	40	津屋崎ジュニアイーグルス	福津市
8	伊左座ヤンキース	水巻町	41	照葉ハンターズ	福岡 東市区
9	怡土少年野球クラブ	糸島市	42	鳥飼クインビーズ	久留米市
10	宇美ジュニアーズ球団	宇美町	43	中井フェニックス	北九州 小倉北区
11	M.Family Jr	筑前町	44	長尾クラブ	北九州 小倉南区
12	☆☆大野城ジュニアホークス	大野城市	45	長尾ファイターズ	福岡 南区
13	☆☆大野城少年野球	大野城市	46	★那珂川マリナーズ	那珂川町
14	☆☆大野ヤングライオンズ	大野城市	47	長住少年野球部	福岡 南区
15	大牟田イーグルス	大牟田市	48	中間エンゼルス	中間市
16	小笹少年野球クラブ	福岡 中央区	49	中間南ドリームス	中間市
17	可也ジュニアロイヤルズ	糸島市	50	西花畑ウインディーズ	福岡 南区
18	雁ノ巣ゴールデンフューチャーズ	福岡 東市区	51	西福岡マリナーズ	福岡 西市区
19	草ヶ江ストロンガーズ	福岡 中央区	52	原北ウイングス	福岡 早良区
20	玄洋少年野球クラブ	福岡 西市区	53	東風フェニックス	糸島市
21	甲植木少年軟式野球クラブ	須恵町	54	東箱崎ドルフィンズ	福岡 東市区
22	木屋瀬バンブーズ	北九州 八幡西区	55	広川少年野球クラブ	広川町
23	桜野ホープス	糸島市	56	福岡三苦ヤンキース	福岡 東市区
24	志免ブラザーズ	志免町	57	福岡ジャイアンツ	福津市
25	下広スターボーイズ	広川町	58	☆☆二日市ジュニアーズ	筑紫野市
26	自由ヶ丘ファイターズ	宗像市	59	みくに野ハニーズ	小郡市
27	城少レッドスターズ	福岡 西市区	60	光貞ジェッターズ	北九州 八幡西区
28	新宮ジュニアオーシャンズ	新宮町	61	宗像ブルーシャークス	宗像市
29	高取少年野球クラブ	福岡 早良区	62	姪北ジュニアファルコンズ	福岡 西市区
30	☆☆太宰府ブルースカイ	太宰府市	63	姪北ブラックベイスターズ	福岡 西市区
31	☆☆太宰府ブレーブス	太宰府市	64	★夜須イーグルス	筑前町
32	大刀洗ビッグドラゴンズ	大刀洗町	65	ヤング福岡ライナーズ小学部	新宮町
33	立岩クラブ	飯塚市			

☆：実行委員会チーム ★：パート連絡係チーム (五十音順)

開催要綱

主 催	ちびマッチ選手権大会実行委員会 (大会実行委員長：ちびマッチ応援団・団長 吉田光寛)
後 援	筑紫少年野球サンデーリーグ連盟 (大会後援会会長：筑紫少年野球サンデーリーグ連盟・会長 田畑照雄)
協 賛	ケーブルステーション福岡、三和シヤッター工業株式会社九州事業部、 スーパースポーツゼビオ 春日店・ゆめタウン筑紫野店、 ダイワマルエス株式会社、株式会社山一 (五十音順、敬称略)
協 力	ちびマッチ応援団(主協力)、NPO法人ホークスジュニアアカデミー、 九州産業大学附属九州産業高等学校 放送部・新聞部、 NPO法人ふくおかスポーツ応援隊、NPO法人部活ガンバ、(株)ブルペンズ (敬称略)
出 場 選 手	スポーツ保険に加入している小学四年生以下の男女。 ※ユニフォームや背番号が揃ってなくても、試合出場やベンチ入りは可能。
出 場 資 格	一、単独チームとして、小学4年生以下の選手で試合を行えるチーム。 ※単独チームとして人数が揃わないチーム同士のみ、合同チームでの出場が可。 二、開会式に、5名以上(選手4名以上+指導者1名以上)で参加が出来るチーム。 三、予選リーグを「自主対戦制」で主体的に進められるチーム。
開 催 趣 旨	一、上級生に比べて試合経験が少ない小学4年生以下のちびっこたちに、様々な地区のチームとの試合経験を積ませる。 二、様々な役割を参加全チーム・参加者全員で責任を持って分担しながら、特に自主対戦制で進める福岡予選リーグでは主体的・協力的に、全チームが共同で全試合の進行と管理を行っていき、様々な地区の多くのチームのちびっこたちや指導者・応援団の皆さんとの交流を積極的かつ主体的に図り、深めていく。 三、「優勝」や「メダル獲得」、そして、「九州No. 1」といった明確な目標を選手たちが持つことによって、野球に対するモチベーションを更に向上し、日々の練習をより懸命に取り組み、野球を今以上に好きになっていくことを図ると共に、野球の普及と振興や部員勧誘にも繋げる。
開 会 式 (抽 選 会)	日 時/平成30年7月8日(日) 14時15分～17時00分 会 場/大野城まどかぴあ・大ホール(福岡県大野城市曙町二丁目3番1号) ※予選リーグのパート別日程調整会議も行うため、出場チームは必ず参加すること。
↓	
福岡予選リーグ	日 程/平成30年7月14日(土)～11月11日(日) 参 加/65チーム(1パート5チーム×13パート) →各パートの一位チーム/計13チームが九州トーナメントに進出する。 進 行/自主対戦制(各パート内で試合の日時や会場等を決定して試合を実施し報告をする。) 参加費/1チーム2,000円
↓	
九州 トーナメント ※九州7県から 32チームが進出	◇一日目/平成30年11月23日(金)：開会式、一回戦、二回戦 ◇二日目/平成30年11月24日(土)：二回戦、三回戦(準々決勝) ◇三日目/平成30年12月 1日(土)：準決勝、三位決定戦、決勝戦、閉会式 ※予備日/平成30年12月 2日(日) 会 場/諸田グラウンド、松川運動公園、北谷運動公園、大佐野スポーツ公園 参加費/1チーム8,000円
↓	
表 彰	☆ 優 勝 /優勝カップ、優勝トロフィー、賞状、金メダル(15個)、副賞 ☆ 準優勝 /準優勝盾、賞状、銀メダル(15個)、副賞 ☆ 第三位 /賞状、銅メダル(15個)、副賞 ☆ 第四位 /賞状、副賞 ☆ 最優秀選手賞 (1名) ☆ 敢闘賞 (3名) ☆ 最優秀入場行進賞 (1チーム) ☆ 最優秀チーム紹介アナウンス賞 (1名)
オリジナル ルール	①1試合：5回70分。 ②バッテリー間：14m、塁間：21m。 ③投球制限：一人一日1試合(1試合最長5回)まで。 ※詳細は開催規則を要確認。

開催規則

※指導者の皆さんだけでなく、選手や応援団の皆さんもご確認下さい。

※本大会は、本大会の開催規則、及び、2018年度日本公認野球規則（少年野球に関する事項）・全日本軟式野球連盟学童細則に則って行う。

- ①試合に出場できる選手は、スポーツ保険に加入している**小学4年生以下の男女**とし、各試合の開始予定時間15分前に交換するメンバー表に記名された選手のみとする（各試合ごとのメンバー表が最優先）。
- ②ベンチに入れる選手の人数制限は設けない。その試合のメンバー表に記名された選手は全員がベンチに入れる。しかし、大人の人数は、代表者1名・監督1名・コーチ2名・スコアラー1名・選手の体調管理を行うお母さん2名の計7名以内とする（全て性別は問わず、代行者でも可）。
※ベンチと応援席との境界ラインはきちんと守ること。 **※ベンチからの撮影は一切禁止する。**
- ③選手や指導者は各チームで統一された、背番号付きのユニフォームを全員が同じように着用することが望ましい。しかし、「ちびマッチ」では一人でも多くの選手や指導者が試合に出場できたりベンチに入れたりすることを最優先とするため、ユニフォームがまだ全ては揃っていない選手や指導者、背番号が付いていないユニフォームを着用した選手や指導者の試合への出場やベンチ入りを可能とする。
- ④全ての試合は**5回**までとし、**70分**を越えると新しいイニングには入らないこととする。
※1分でも残り時間があれば、新しいイニングに入る。
※試合成立の条件は、4回を終了した場合、もしくは、開始後55分を経過した場合とする。
※時間厳守を全員徹底し、グラウンド上は選手も指導者も常に全力疾走を心掛けること。
※選手たちには「時間を気にすること」や「時間を守ること」、「全力疾走の大切さ」などを学び、上記の各規定内で試合が出来るように努めてほしいと思っております。ですので、指導者や応援団の皆さんも、ご理解とご協力を宜しくお願い致します。
（例：必要以上にタイムを取らない、選手をむやみにマウンドに集めない、すぐにサインを出す、頻りに打者を呼び寄せない、プレーを止めてしまう声掛けを応援席からしない、等）
- ⑤上記④の規定内で勝敗が決しない場合は、特別延長戦（無死満塁、打者継続、選手交代可）を決着が付くまで繰り返し行うこととする。
- ⑥全試合、点差によるコールドゲームは無しとする。
- ⑦**バッテリー間は14m、塁間は21m**とする。
- ⑧同一投手の投球制限は、**1日1試合まで（1試合最長5回まで）**とする。特定の選手のみに負担をかけ過ぎないようにするため（投手の体を守るため）、また、一人でも多くの選手にピッチャーの経験を積ませるため、1日2試合以上の投球は、たとえ回数が少なくても禁止する。
※1球投げて交代しても1回・1試合としてカウントする。 **※特別延長戦での投球もカウントする。**
- ⑨試合中の投手の準備投球（ピッチング練習）は登板直後は7球以内、以降は3球以内とする。
※投手の準備投球（ピッチング練習）を含む攻守交替は全力疾走で速やかに行うこと。
- ⑩投手がボークと見なされる行為を取った場合は同一試合・同一投手に限り、一度目は注意としてランナーを元の塁に戻し、二度目からは勉強のため、通常のルール通りにボークを宣告することとする。
※ボークの場合、審判は、「なぜボークなのかの理由」と「正しくはどうすれば良いか」をその投手にその場できちんと伝えること。
※2段モーションもボークの対象とし、上記の対応を取る。
※申告敬遠は取り入れないこととする。
- ⑪選手がホームランを打った場合、その直後にボール交換の希望を申し出て、代わりの新しい試合球を出せば、そのホームランボールと交換して、打った選手にプレゼントできる。
- ⑫審判の判定は絶対とし、判定に関する抗議や質問は一切認めない。当然、暴言・野次等も厳禁とする。しかし、ルールに関する質問のみは監督（監督不在の場合は監督代行のコーチ）一名だけが出来ることとする。ただし、その者の質問するマナーが悪い場合、審判はその者に退場を宣告できる。
- ⑬応援は必ず所定の位置で、マナー良く行うこと。特に、相手チームや審判に対する暴言・野次・抗議等（「落とせー！！」「捕るなー！！」「今の判定はおかしい！！」等）やスポーツマンシップに反する行為等は決して行わず、常に選手たちのお手本となる様にする。そして、再三の注意にも反して違反行為を続けた場合は審判や主催者の判断により、その当該者を試合から除外することや没収試合とすることもできる。
- ⑭試合後のグラウンド整備やライン引き等は、その試合を行った両チームで協力して行う。そして、ベンチや応援席を離れる時はその度に清掃を行い、使用前よりもきれいにゴミ等を一切残さないこと。
- ⑮グラウンド内では、禁煙とする。喫煙が可能な場所で喫煙をした後は、各個人が責任を持ってその場をその度にきれいに清掃し、歩きタバコやポイ捨ては絶対にしないこと。
- ⑯試合中や練習中、また、移動中に事故や怪我等が生じた場合は各チームで全ての責任を持ち、速やかに、しかるべき処置を行うこと（主催者は一切の責任を負わない）。
※各チームで、選手の保険証（コピー）を持参しておくことが望ましい。

◆ご不明な点等があれば、責任者／大会実行委員長：吉田に、いつでも・お気軽にお問い合わせ下さい。

開会式（抽選会）

◇日時／平成30年7月8日（日） 14時15分～17時00分

受付	13時40分～14時10分	
開会式	14時15分～14時45分	
トークショー	14時50分～15時45分	☆元ホークス・帆足和幸さんご来場！
抽選会	15時50分～16時30分	
※会議	16時30分～16時55分	※会議＝予選リーグ・パート別日程調整会議

◇会場／大野城まどかびあ・大ホール（福岡県大野城市曙町二丁目3番1号）

○西鉄天神大牟田線／福岡（天神）駅から急行で約12分～春日原駅下車、徒歩約10分。

○JR鹿児島本線／博多駅から快速で約13分～大野城駅下車、徒歩約17分。

○高速九州自動車道／太宰府I.C.から約1.5km。 ○福岡都市高速／大野城出入口から約2.0km。

○無料駐車場：平面 166 台＋立体 316 台。

◇参加チーム

- ・福岡予選リーグに参加する、全65チーム。

◇参加者／各チーム5名以上。

- ・選手4名以上＋指導者1名以上。
- ・最大合計10名まで。
- ※各チームのキャプテン（もしくは代行の選手）が抽選を引きます。
- ※選手の集合写真を撮影します。

◇服装

- ・選手／ユニフォーム。
- ※スパイクは不可。
- ・大人／任意（特に問いません）。

◇持参品・準備

- ・プラカードと筆記用具をお持ち下さい。
- ・大会期間中の予定（大会や学校行事等）や試合利用可能グラウンドを分かる範囲で確認しておいて下さい。
- ※予選リーグ・パート別日程調整会議で、各試合の予定を決めていきます（可能な分のみ）。

◇アナウンス進行・写真撮影

九州産業大学附属九州産業高等学校放送部・新聞部の皆さん

◇トークショー／帆足 和幸（ほあしかずゆき）さん

☆福岡県小郡市出身

☆1979年7月15日生まれ（38歳）

☆左投左打 ☆ポジション／投手

【経歴】

立石ファイトーズ

小郡市立立石中学校

福岡県立三井高等学校

九州三菱自動車硬式野球部

埼玉西武ライオンズ／2000年ドラフト3位～2011年

福岡ソフトバンクホークス／2012年～2015年

（引退後は、打撃投手～球団広報も兼任）

現在は、スポーツ振興部野球振興課スタッフ

【プロ通算成績】

プロ実働／15年 267登板（215先発）

投球回数1406.1/3回 防御率3.90

90勝65敗1セーブ1ホールド 勝率.581

オールスターゲーム出場／2回（2005年、2008年）

月間MVP／1回（2009年9月）

★帆足さんのトークショーでは、皆さんからのご質問に直接お答え頂いたり、壇上にて、実際にピッチングのアドバイス（投球指導）もして頂いたりします！

※投球指導を受けられる選手は、希望する選手の中で、当日の抽選で当選された選手2名です。

※撮影は可能ですが、各席でお願いします。



福岡予選リーグ

◇日 程＝平成30年7月14日（土）～11月11日（日）。

◇参 加＝65チーム（1パート5チーム×13パート）。

◇形 式＝各パートに分かれてのリーグ戦（1回戦ずつの総当たり戦）。

◇試合数＝各チーム：4試合ずつ。

◇進 行＝自主対戦制（各パート内で試合の日時や会場等を決定し報告をする）。

※自主対戦制・・・抽選会でパート分け（組み合わせ）が決定した後、連絡係チームを中心として、同じパート内で連絡を取り合って期間内に対戦し、その結果を報告する仕組みです。具体的には、試合の「日時」や「グラウンド」「必要な用具（試合球やベース、石灰やラインカー等）」の手配を同じパートのチーム同士で行います。もし、グラウンド使用料が発生する場合は、その試合を行うチーム同士の負担となります（支払う割合・金額等についてはお互いに話し合って決定）。

（1）予定連絡＝各チームは、試合が出来る日程や会場を同パートの連絡係チームに連絡する。

（2）試合決定＝連絡係チームは各チームの予定を確認し、各試合の日程や会場を決定していく。

（3）予定報告＝連絡係チームは各試合の予定を大会本部／吉田へメールで報告する。

（4）予定更新＝大会本部／吉田は各試合の予定を「☆ちびマッチHP」に随時アップしていく。

（5）結果報告＝試合後、勝利チームは大会本部／吉田へ、「試合結果記入用紙」をFAXする。

※試合の翌日までにFAXが届いていない場合、その試合は無効となります。

→勝利チームは「試合結果記入用紙」のFAXを忘れないようにご注意ください。

（6）結果更新＝大会本部／吉田は各試合の結果を「☆ちびマッチHP」に随時アップしていく。

◇順 位＝勝ち点制（勝利：5点、特別延長戦での勝利：4点、特別延長戦での敗北：2点、敗北：1点）

※複数のチームの勝ち点が同点で一位になった場合、該当チーム間の直接対決で成績の良いチームを一位とする。それでも同点の場合は、パート一位決定戦を別に行うか、主催者立ち会いの下での抽選によって一位を決める。

◇進 出＝各パートの一位チーム／計13チームが福岡県代表チームとして九州トーナメントに進出する。

◇試合球＝ダイワマルエス軟式C号試合球 ※各チームで用意すること。

◇参加費＝1チーム 2,000円

【試合結果記入用紙への記入と送信について】

1. 試合終了後にその場で「試合結果記入用紙」の該当箇所を記入し、その場で両チームで確認。

※「試合結果記入用紙」は「☆ちびマッチHP」からダウンロード可能。

2. その試合の勝利チームが「試合結果記入用紙」を大会本部／吉田へFAXする。

3. 大会本部／吉田がその結果（FAX用紙）を「☆ちびマッチHP」に随時アップしていく。

【注意点】@「試合結果記入用紙」には見やすい文字・数字をご記入下さい（そのままアップします）。

@「試合結果記入用紙」の送信が試合終了の連絡となります。

@試合の翌日までに「試合結果記入用紙」が届いていない場合、その試合は無効となります。

→勝利チームは「試合結果記入用紙」のFAXを忘れないようにご注意ください。

※「試合結果記入用紙」送信先：大会実行委員長／ちびマッチ応援団・団長 吉田 光寛
（FAX）092-510-7219

Aパート	◎勝利：5点 ○特別延長戦での勝利：4点 △特別延長戦での敗北：2点 ×敗北：1点					①	②	③	④	⑤	順位	勝ち点
	筑紫野	大刀洗	福間	東風	小笹	勝	敗					
①筑紫野サターズ		×	◎	×	×	四位	8					
		4-6	7x-6	1-4	2-8	1勝3敗						
②大刀洗ビッグドラゴンズ	◎		◎	×	×	三位	12					
	6-4		8-4	1-2x	0-4	2勝2敗						
③福間ジャイアンツ	×	×		×	×	五位	4					
	6-7x	4-8		1-8	0-3	0勝4敗						
④東風フェニックス	◎	◎	◎		×	二位	16					
	4-1	2x-1	8-1		0-6	3勝1敗						
⑤小笹少年野球クラブ ★Aパート一位チームとして九州トーナメントに進出!	◎	◎	◎	◎		一位	20					
	8-2	4-0	3-0	6-0		4勝0敗						

Bパート	◎勝利：5点 ○特別延長戦での勝利：4点 △特別延長戦での敗北：2点 ×敗北：1点					①	②	③	④	⑤	順位	勝ち点
	月の浦	広川	青山	桜野	福岡三苫	勝	敗					
①月の浦フェニックス ★実行委員会代表チームとして九州トーナメントに進出!		◎	◎	×	×	三位	12					
		5-4	9-4	8-12	1-8	2勝2敗						
②広川少年野球クラブ	×		△	×	×	五位	5					
	4-5		1-5	4-7	4-10	0勝4敗						
③青山少年	×	○		×	×	四位	7					
	4-9	5-1		0-1	2-4	1勝3敗						
④桜野ホープス	◎	◎	◎		×	二位	16					
	12-8	7-4	1-0		2-6	3勝1敗						
⑤福岡三苫ヤンキース ★Bパート一位チームとして九州トーナメントに進出!	◎	◎	◎	◎		一位	20					
	8-1	10-4	4-2	6-2		4勝0敗						

※Cパート一位決定戦：杵岐南5-0津屋崎、杵岐南7x-6草ヶ江、津屋崎1-0草ヶ江

Cパート	◎勝利：5点 ○特別延長戦での勝利：4点 △特別延長戦での敗北：2点 ×敗北：1点					①	②	③	④	⑤	順位	勝ち点
	大野城	下広	津屋崎	草ヶ江	杵岐南	勝	敗					
①大野城ジュニアホークス		×	×	×	×	五位	4					
		6-7	1-9	5-16	5-6x	0勝4敗						
②下広スターボーイズ	◎		×	×	×	四位	8					
	7-6		4-8	5-7	3-9	1勝3敗						
③津屋崎ジュニアイーグルス	◎	◎		◎	×	二位	16					
	9-1	8-4		3-2	1-4	3勝1敗						
④草ヶ江ストロンガーズ	◎	◎	×		◎	三位	16					
	16-5	7-5	2-3		5-4	3勝1敗						
⑤杵岐南少年野球クラブ ★Cパート一位チームとして九州トーナメントに進出!	◎	◎	◎	×		一位	16					
	6x-5	9-3	4-1	4-5		3勝1敗						

Dパート	◎勝利：5点 ○特別延長戦での勝利：4点 △特別延長戦での敗北：2点 ×敗北：1点					①	②	③	④	⑤	順位	勝ち点
	安徳	甘木	光貞	西花畑	姪北	勝	敗					
①安徳ヤングファイターズ		×	×	◎	×	三位	8					
		2-5	4-5	5-1	2-7	1勝3敗						
②甘木ゴールデンフェニックス ★Dパート一位チームとして九州トーナメントに進出!	◎		◎	◎	◎	一位	20					
	5-2		4-3	11-0	16-0	4勝0敗						
③光貞ジェッターズ	◎	×		◎	-	二位	11					
	5-4	3-4		8-2		2勝1敗						
④西花畑ウィンディーズ	×	×	×		◎	三位	8					
	1-5	0-11	2-8		5-2	1勝3敗						
⑤姪北ブラックベイスターズ	◎	×	-	×		五位	7					
	7-2	0-16		2-5		1勝2敗						

Eパート	◎勝利：5点 ○特別延長戦での勝利：4点 △特別延長戦での敗北：2点 ×敗北：1点					①	②	③	④	⑤	順位	勝ち点
	大野城	みくに野	青葉	Y福岡L	東箱崎	勝	敗					
①大野城少年野球 ★前年度優勝チームとして九州トーナメントに進出!		×	×	◎	◎	三位	12					
		0-5	0-4	5-4	31-1	2勝2敗						
②みくに野ハニーズ	◎		×	◎	◎	二位	16					
	5-0		3-9	4x-3	24-0	3勝1敗						
③青葉ベースボールクラブ ★Eパート一位チームとして九州トーナメントに進出!	◎	◎		×	◎	一位	16					
	4-0	9-3		1-2	14-0	3勝1敗						
④ヤング福岡ライナーズ小学部	×	×	◎		◎	三位	12					
	4-5	3-4x	2-1		24-1	2勝2敗						
⑤東箱崎ドルフィンズ	×	×	×	×		五位	4					
	1-31	0-24	0-14	1-24		0勝4敗						


Fパート	◎勝利：5点 ○特別延長戦での勝利：4点 △特別延長戦での敗北：2点 ×敗北：1点					①	②	③	④	⑤	順位	勝ち点
	太宰府	M. F	宗像	玄洋	姪北	勝	敗					
①太宰府ブレーブス ★Fパート一位チームとして九州トーナメントに進出!		×	◎	◎	◎	一位	16					
		3-5	11-5	4-2	9-1	3勝1敗						
②M. Family Jr	◎		◎	×	×	四位	12					
	5-3		14-1	0-4	0-6	2勝2敗						
③宗像ブルーシャークス	×	×		×	×	五位	4					
	5-11	1-14		0-9	0-2	0勝4敗						
④玄洋少年野球クラブ	×	◎	◎		○	二位	15					
	2-4	4-0	9-0		11x-10	3勝1敗						
⑤姪北ジュニアファルコンズ	×	◎	◎	△		三位	13					
	1-9	6-0	2-0	10-11x		2勝2敗						

Gパート	◎勝利：5点 ○特別延長戦での勝利：4点 △特別延長戦での敗北：2点 ×敗北：1点					①	②	③	④	⑤	順位	勝ち点			
						大野	筑南	長尾	城少	雁ノ巣	勝	敗			
①大野ヤングライオンズ ★Gパート一位チームとして九州トーナメントに進出!							◎ 6-2	◎ 5x-4	◎ 1-0	◎ 11-3	一位	20			
②筑南ビクトリー						× 2-6		◎ 6-5x	◎ 7-0	◎ 12-1	二位	16			
③長尾クラブ						× 4-5x	× 5x-6		× 2-8	◎ 9-0	三位	8			
④城少レッドスターズ						× 0-1	× 0-7	◎ 8-2		× 3-5	三位	8			
⑤雁ノ巣Jr.レジェンダリー						× 3-11	× 1-12	× 0-9	◎ 5-3		三位	8			
											4勝0敗	3勝1敗	1勝3敗	1勝3敗	1勝3敗

Hパート	◎勝利：5点 ○特別延長戦での勝利：4点 △特別延長戦での敗北：2点 ×敗北：1点					①	②	③	④	⑤	順位	勝ち点			
						太宰府	伊左座	新宮	怡土	原北	勝	敗			
①太宰府ブルースカイ							× 3-4	× 2-3	× 4-7	× 0-11	五位	4			
②伊左座ヤンキース						◎ 4-3		× 2-5	× 0-10	× 4-6	四位	8			
③新宮ジュニアオーシャンズ						◎ 3-2	◎ 5-2		× 4-5	× 2-14	三位	12			
④怡土少年野球クラブ						◎ 7-4	◎ 10-0	◎ 5-4		× 1-13	二位	16			
⑤原北ウィングス ★Hパート一位チームとして九州トーナメントに進出!						◎ 11-0	◎ 6-4	◎ 14-2	◎ 13-1		一位	20			
											0勝4敗	1勝3敗	2勝2敗	3勝1敗	4勝0敗

Iパート	◎勝利：5点 ○特別延長戦での勝利：4点 △特別延長戦での敗北：2点 ×敗北：1点					①	②	③	④	⑤	順位	勝ち点			
						安徳北	中間	中井	可也	照葉	勝	敗			
①安徳北ジャガーズ							◎ 10-6	× 1-8	◎ 4-2	× 0-2	三位	12			
②中間エンゼルス						× 6-10		× 4-13	× 2-5	× 1-25	五位	4			
③中井フェニックス ★Iパート一位チームとして九州トーナメントに進出!						◎ 8-1	◎ 13-4		× 3-9	◎ 5-2	一位	16			
④可也ジュニアロイヤルズ						× 2-4	◎ 5-2	◎ 9-3		× 2-10	三位	12			
⑤照葉ハンターズ						◎ 2-0	◎ 25-1	× 2-5	◎ 10-2		二位	16			
											2勝2敗	0勝4敗	3勝1敗	2勝2敗	3勝1敗

Mパート	◎勝利：5点 ○特別延長戦での勝利：4点 △特別延長戦での敗北：2点 ×敗北：1点					①	②	③	④	⑤	順位	勝ち点
	夜須	大牟田	木屋瀬	高取	志免	勝	敗					
①夜須イーグルス		×	×	◎	◎	四位	12					
		1-2	1-9	4-3	11-3	2勝2敗						
②大牟田イーグルス ☆Mパート一位チームとして九州トーナメントに進出!	◎		◎	◎	◎	一位	20					
	2-1		11-0	2x-1	4-0	4勝0敗						
③木屋瀬バンブーズ	◎	×		×	◎	二位	12					
	9-1	0-11		3-4	10-4	2勝2敗						
④高取少年野球クラブ	×	×	◎		◎	二位	12					
	3-4	1-2x	4-3		5x-4	2勝2敗						
⑤志免ブラザーズ	×	×	×	×		五位	4					
	3-11	0-4	4-10	4-5x		0勝4敗						



『第7回ちびマッチ選手権大会 九州トーナメント』

進出決定・福岡県代表チーム

前年度勝	大野城少年野球	前年度勝	中間南ドリームス
------	---------	------	----------

Aパート代表	小笹少年野球クラブ	Hパート代表	原北ウイングス
Bパート代表	福岡三苦ヤンキース	Iパート代表	中井フェニックス
Cパート代表	壱岐南少年野球クラブ	Jパート代表	長尾ファイターズ
Dパート代表	甘木ゴールデンフェニックス	Kパート代表	池田スラッガーズ
Eパート代表	青葉ベースボールクラブ	Lパート代表	長住少年野球部
Fパート代表	太宰府ブレーブス	Mパート代表	大牟田イーグルス
Gパート代表	大野ヤングライオンズ		

特別推薦	
------	--

実行委員会代	筑紫ビッキーズ	実行委員会代	月の浦フェニックス
--------	---------	--------	-----------

九州トーナメント

- ◇日程＝（一日目）平成30年11月23日（金）：開会式、一回戦、二回戦
（二日目）平成30年11月24日（土）：二回戦、三回戦（準々決勝）
（三日目）平成30年12月 1日（土）：準決勝、三位決定戦、決勝戦、閉会式
（予備日）平成30年12月 2日（日）
- ◇会場＝諸田グラウンド（福岡県筑紫野市諸田10-1／筑紫野市総合保健福祉センター「カミーリヤ」前）
松川運動公園（福岡県太宰府市御笠5-3-1）
北谷運動公園（福岡県太宰府市大字北谷941番地1）
大佐野スポーツ公園（福岡県太宰府市大字大佐野807番地142外）
- ◇出場＝九州7県（福岡・佐賀・熊本・長崎・大分・宮崎・鹿児島）の代表32チーム
☆前年度優勝＝大野城少年野球 ☆前年度準優勝＝中間南ドリームス
☆福岡県代表＝13チーム ☆実行委員会代表＝2チーム ☆特別推薦＝3チーム
☆佐賀県代表＝3チーム ☆熊本県代表＝3チーム ☆長崎県代表＝3チーム
☆大分県代表＝1チーム ☆宮崎県代表＝1チーム ☆鹿児島県代表＝1チーム
- ◇形式＝トーナメント戦
- ◇試合球＝ダイワマルエス軟式C号試合球 ※大会実行委員会でご準備致します。
- ◇参加費＝1チーム 8,000円
- ◇本部チーム＝大会実行委員会チーム、及び、福岡県・佐賀県代表チーム（担当チームには別途連絡）。
- ◇主将・監督＝各試合の15分前に、メンバー表（3部）を持って、各会場の大会本部に集合し、
挨拶と握手、メンバー表の交換、先攻・後攻を決めるジャンケンを行う。
- ◇試合後のグラウンド整備・次の試合のライン引き＝その試合で対戦した両チームで、協力して行う。
- ◇審判＝（一日目）同じパートで試合が無いチーム。 ※2名ずつのご協力をお願いします。
（二日目・三日目）全試合を大会実行委員会を担当します。
- ◇表彰＝☆優勝／優勝カップ、優勝トロフィー、賞状、金メダル（15個）、副賞
☆準優勝／準優勝盾、賞状、銀メダル（15個）、副賞
☆第三位／賞状、銅メダル（15個）、副賞
☆第四位／賞状、副賞
☆最優秀選手賞（1名）
☆敢闘賞（3名）
☆最優秀入場行進賞（1チーム）
☆最優秀チーム紹介アナウンス賞（1名）
- ◇開会式＝（一日目）平成30年11月23日（金） 9：30開始 諸田グラウンドにて。
@駐車台数／各チーム**8台ずつまで**（厳守下さい）。
@会場（駐車場・グラウンド）への入場／8：00～可能。
@受付／9：00～9：25。監督会議／9：15～。
@入場行進／プラカードガールと自チームを紹介するアナウンサーは、
選手以外の女性（上級生・お母さん・おばあちゃん・姉妹・OB、等）が担当する。



△昨年の開会式での入場行進
（選手は指導者の皆さんとハイタッチ!）

※進出決定後にお送りする
“駐車許可証”がある車
のみ駐車可。
※各試合会場では、各チーム
12台ずつまで駐車可。

@国歌独唱・始球式／梅谷 心愛（うめたにこころ）さん



★美空ひばりさんが大好きな梅谷心愛さん。

♪歌手を夢見る、福岡市博多区在住の小学5年生。

♪各地区のお祭りや慰問、各種イベントで、演歌や昭和歌謡曲、民謡、ポップスなどを歌い、ハワイアンバンドのボーカルとしても活動中。

♪受賞歴／平成29年 9月 福岡県歌謡連合会第13回カラオケ大会 一般の部 優勝
平成29年10月 中州まつりカラオケ大会優勝、

平成30年 3月 古賀政男記念 大川音楽祭 一般の部 優勝、など多数。

♪メディア出演／TBS 中居正広さん司会『Momm!!』、FBS『バリはや！サタ

デー』『めんたいワイド』、TNC『ももち浜ストア』、KBC

『ロンブク淳』、日本テレビ『歌唱王』ファイナリスト3位、

テレビ東京『カラオケ☆バトル』、など多数。

ちびマツチ選手権大会

第 1 回 (2012年)	Aブロック	優勝 準第 三位	優勝 三位	宇美ジュニアーズ球団 照葉ハンターズ 福岡ボンバーズ
	Bブロック	優勝 準第 三位	優勝 三位	大野リトルファイターズ 中原少年野球クラブ 大野城少年野球
第 2 回 (2013年)	優勝 準第 三位	優勝 三位	月の浦フェニックス 大野城少年野球 照葉ハンターズ	
第 3 回 (2014年)	優勝 準第 三位	優勝 三位	弓削キンクス 二日市ジュニアーズ 甘木ゴールデンフェニックス	
第 4 回 (2015年)	優勝 準第 三位	優勝 三位	福岡三苦ヤンキーズ 泗水ウエストレイズ 清水スカイヤーズ	
第 5 回 (2016年)	優勝 準第 三位	優勝 三位	福岡三苦ヤンキーズ 泗水ウエストレイズ 筑紫野リトルホークス	
第 6 回 (2017年)	優勝 準第 三位	優勝 三位	大野城少年野球 中間南ドリームス 福岡三苦ヤンキーズ	

